

やまびこ館への招待

第3回埋蔵文化財展

姫鳥線を掘る～最新の発掘成果から～

期間 平成15年2月1日(土)～3月2日(日)

発掘調査の最新の成果をお伝えします。また、古墳の副葬品など、出土資料も多数展示します。

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日・祝日の翌日

入館料 一般500円、小・中・高校生、70歳以上は無料

ギャラリー・トーク

2月2日(日)・16日(日)午後2時～

問い合わせ先

やまびこ館(上町88・23 2140)



まがたま 下味野40号墳出土土勾玉

わらべ館だより

がらがら展

～子どもが最初に出会うおもちゃ～

わらべ館が収蔵している貴重な「がらがら」を展示します。



イギリス/1853年

とき 2月8日(土)～2月16日(日)

午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)

童謡特別展

鳥取ゆかりの異彩な音楽家たち

とき 2月20日(木)～3月18日(火)

内容 郷土にゆかりのある音楽家や曲を紹介しその魅力を探ります。

催し物案内

2月の休館日は19日(水)です。

催し物名	とき	出演・内容
わらべくらぶ「親子ジャズコンサート」	2月23日(日)午前11時～午後2時	童謡・子どもの歌などを楽しいジャズで上演
夢兎とロビットの楽しい紙芝居	2月9日(日)午後2時～ 2月23日(日)午後3時～	ふれあいボランティア紙芝居実演
遊びの教室	2月1日(土)8日(土) 22日(土)午前11時～	けんだま、お手玉、皿回し遊び

問い合わせ先 わらべ館(西町三丁目202・22 7070)

ごみの出し方

とら

虎の巻

～買い物袋編～



第四巻

買い物の際にスーパーやコンビニなどで配られる袋は品物の持ち帰りに便利ですが、家に帰ったあとはごみになってしまいます。買い物をする時には、自分の買い物袋(マイバッグ)を持参し、お店のレジ袋は、できるだけ使用しないようにしましょう。



マイバッグはどんな袋でもOKです。

其の一 どのくらい効果がありますか

レジ袋は、1世帯あたり年間約650枚使用していると言われています。1世帯あたり月に5枚減ると、鳥取市全体で500mlのペットボトルに換算すると年間約140,200本分の石油を減らすことができます。また、レジ袋約340万枚が減ることになります。[日本生活協同組合連合会ホームページで試算]

其の二 市民のみなさんへ

マイバッグはどんなものでも結構です。ショルダーバッグやハンドバッグの中に小さくたたんで持ち運べるものも売られています。また、レジ袋をたたんでポケットに入れておくとも便利です。



マイバッグを利用する人が増えています。

其の三 お店のみなさんへ

レジ袋の削減・マイバッグ運動の推進には、お店の協力が欠かせません。現在、具体的な取り組みをされているお店は、積極的なPRをお願いします。また、取り組みをされていないお店は、レジで「袋をお持ちですか」「袋が要りますか」などのお客さんへの声かけから始めてみてはいかがでしょうか。

其の四 環境課の職員から

買い物でレジ袋を配らない、魚など生鮮食品がトレーに入っていないお店はサービスが悪いものではありません。将来の地球環境や未来の人類のことを考えておられるのです。つまり、地球や子どもたちにやさしい大サービスのお店なのです。だれにでもできる身近なごみ減量と省資源の取組にご協力をお願いします。



西尾環境課長

問い合わせ先 環境課(20-3217)